

山口県 高校入試情報

令和7年度山口県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

- 大問1 小説 百舌涼一「17シーズン 巡るふたりの五七五」
大問2 論説文 岡田美智男「＜弱いロボット＞から考える一人・社会・生きること」
大問3 古文 江島為信「身の鏡」
大問4 表現 「自分が関心をもっていることについて」
大問5 漢字・漢文 「莊子」
大問6 作文

例年と同様の6大問構成。漢字や文法、古典の基礎知識などが各大問の中で扱われており、出題の分野は多岐にわたっている。記述問題も複数あり、時間配分に注意が必要である。

★山口県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■古文の問題の対策

古文と別に、漢文の書き下し文が出題されるのが本県の特徴である。古文は、本文の内容を文脈に沿って正確に読み取れるようにしておきたい。漢文は、基本的な知識とともに、書き下し文独特の表現に慣れておきたい。

新研究で対策！

- ウォームアップ特集「はじめよう！古文」(p. 80～81)では、古文の問題を解く際に勘違いしやすい部分を再確認できます。
●フォロー特集「古文のかなづかい・重要古語の徹底練習」(p. 104～105)や「古文プラス問題」(p. 114～115)で、苦手になりがちな古文の問題を手厚く対策できます。

■表現・話し合いに関する問題の対策

大問4では、発表の進行案にある4つのスライドと、関連する資料などが提示され、それらを関連づけながら内容をとらえる問題が出題された。資料と文章などを照らし合わせながら読み取る練習が重要である。

新研究で対策！

- 「26 グラフ・図表を読み取ろう」(p. 136～139)や、「27 話し合いをとらえよう」(p. 140～143)、「28 伝え方の工夫を学ぼう」(p. 144～147)などの単元で、ポイントの確認と問題練習ができます。

令和7年度山口県入試では、書写の知識を問う問題が出題されました。楷書体と行書体の違いや特徴をおさえておきましょう！



★山口県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
出題内容別の傾向	漢語 字句	漢字を学ぼう	●	●	●	●	
		熟語を学ぼう	●	●	●	●	
		語句を学ぼう	●	●	●		
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう		●		●	
		展開をとらえよう	●		●	●	
		心情をとらえよう	●		●	●	
		行動の理由・人物像をとらえよう		●		●	
		文章中の表現を味わおう	●	●	●	●	
		話題・情報をとらえよう					
		指示語・接続語をとらえよう		●			
		文章を解釈しよう	●		●	●	
		理由をとらえよう	●	●		●	
		段落構成をとらえよう	●		●		
		要旨をとらえよう				●	
		古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう	●	●	●	●
			古文の会話・主語をとらえよう				
	古文の展開をとらえよう		●		●	●	
	漢文・漢詩を味わおう		●	●	●	●	
	詩歌	詩・短歌を味わおう					
		和歌・俳句を味わおう		●			
	文法	文の組み立てを知ろう	●	●		●	
		自立語を学ぼう	●	●	●	●	
		付属語を学ぼう				●	
	表現・情報	敬語を使いこなそう	●				
		グラフ・図表をとらえよう	●	●	●	●	
		話し合いをとらえよう		●	●	●	
		伝え方の工夫を学ぼう				●	
		課題作文を書こう	●	●	●	●	
★聞き取り問題							
別の出題傾向式	大問数	6	6	6	6		
	小問数	30	29	29	28		
	記号解答	13	10	13	13		
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	17	19	16	15		

★新研究で出題した山口県の入試問題(令和7年度)

- p. 17大問2(5) 熟語 ● p. 125(5) 自立語
● p. 129(1) 付属語 ● p. 174課題作文